津島市民病院広報紙 NO.6

あっと つしま

"患者さんの気持ろになって"

(放射線室理念)

ラジエーションハウスへ ようこそ!



<一般撮影>

「はい!大きく息を吸って!」

胸部のX線撮影が一番皆さんにはなじみがあると思います。胸部以外にも腹部や、骨、歯の撮影など、これらのX線撮影を総称して一般撮影といいます。



マンモグラフィ(乳房撮影)は女性技師が担当し、一定以上の高い 水準を満たしている技師としてA評価を受けています。

また、撮影装置の適切な管理に関 しても、A評価の施設認定を受けて います。

(NPO法人日本乳がん検診精度管理中央機構認定) ※A評価の施設認定は、全国の上位3%の施設のみ

<CT検査・MRI検査>



CTは、体の周囲からX線を当ててデータを集め、コンピュータによって体の輪切り画像を再構成する装置です。画像をワークステーションで編集し、3次元画像を作ります。



MRIは、磁場と電波を使って体内から微弱な信号を取り出し、色々な向きの身体の断面画像を作る装置です。磁場と電波のタイミングを工夫することで様々な画像を得られます。放射線技師の専門的な知識が欠かせません。

放射線被ばくのない装置ですが、CTより検査時間が 長く(10~40分程度)、検査中に大きな音(「ガン ガン」「ビービー」)がします。

<血管造影>



アンギオ室(血管撮影室)では、心臓や脳、肝臓などのカテーテル検査を行っています。血管内にカテーテルという細い管を入れ、造影剤を使って血管の状態を検査したり、腫瘍を治療したりします。放射線技師は医師が円滑に手技を行えるようサポートしています。

<透視検査>



人間ドックのバリウム(胃検査)や 内視鏡検査などを行います。 骨密度検査も行います。

<RI検査 - 核医学検査 - >



微量の放射線を放出する薬品を 体内に投与し、目的とする臓器 や組織に集まったところを撮影 します。 編集後記

放射線技師が最も 大切にしていること は、放射線科医師が 正確な読影・診断を行 うために診断価値の高い 画像(より良い画像)を 提供することです。

放射線技師はいろいろな機械を使用し、患者さんが安心・安全に検査・治療できるよう努めています。

津島市民病院 津島市橘町3丁目73番地 0567-28-5151

広報委員会発行(2021.12)